

◆ 履修希望（抽選）登録等について ◆

○ 正規配当の科目について

所属学部・学科の時間割表（秋学期・冬学期）に記載されている科目を履修する場合、以下の科目区分については、履修希望（抽選）登録が必要です。

（授業時間表 URL: <http://www.celas.osaka-u.ac.jp/education/timetable/>）

教養教育系科目		専門教育系科目	マルチリンガル教育科			
◦ 基盤教養 ◦ 高度教養 ◦ アドヴァンスト・セミナー	健康・スポーツ教育科目	専門基礎	第1外国語	第2外国語	グローバル理解	選択外国語
選択科目	詳細は③-2へ	選択科目	◆総合英語	◆ドイツ語（文学部・法学部・経済学部の2年生） ◆日本語（補足1） ◆上級（2年以上、希望者のみ）	◆ドイツ語（文学部の2年生） ◆日本語（補足1） ◆特別外国語演習（希望者のみ） ※上記以外に必要な単位数を超えて履修する場合（補足2）	英語

▼基盤教養教育科目、高度教養教育科目、アドヴァンスト・セミナー

選択科目については、全て希望登録する必要があります。
なお、高度教養教育科目は、1年生は履修できません。

▼専門基礎教育科目（選択必修および選択科目）

選択科目については、全て希望登録する必要があります。

▼第1外国語（総合英語）

外国語学部を除く全学部において、希望登録が必要です。

→ 希望順位が登録されていない場合や抽選で漏れた場合は、空いているクラスに割り振られます。

▼第2外国語

ドイツ語（文学部・法学部・経済学部の2年生のみ）、日本語、上級科目は希望登録が必要です。

→ 「ドイツ語で正規配当」であれば、希望順位が登録されていない場合や抽選で漏れた場合は、空いているクラスに割り振られます。

▼グローバル理解 ※下記の場合において、希望登録が必要です。

○ ドイツ語（文学部の2年生）

→「2年次ドイツ語で正規配当」であれば、希望順位が登録されていない場合や抽選で漏れた場合は、空いているクラスに割り振られます。

○ 日本語

○ 特別外国語演習（希望者のみ）

▼選択外国語（対象は文・人のみ）

英語については、希望登録が必要です。

→「英語で正規配当」であれば、希望順位が登録されていない場合や抽選で漏れた場合は、空いているクラスに割り振られます。

※上記以外の科目については、クラスが決まっていますので自動的に登録されます。

○ 再履修等について

- ・ 必修・選択を問わず、**全ての科目区分（健スポは③―②を参照、情報教育除く）で希望登録が必要です。**
- ・ 正規配当として割り当てられていた次の学期から再履修等は可能です。
例）春～夏学期に単位修得できなかった科目の再履修は、次の秋～冬学期から可能です。
- ・ 再履修の場合は、他学部配当のクラスを履修してもかまいません。

※ 外国語学部の「総合英語」は、再履修でもⅠ→Ⅱ、Ⅲ→Ⅳの継続履修となり自動登録されます。
ただし、ⅠやⅢを登録しておらず、ⅡやⅣのみ未修得の場合は希望登録が必要です。

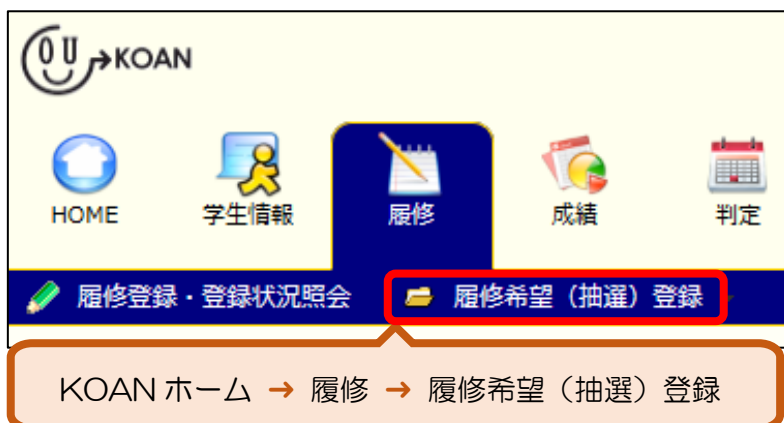
※ 「**2018年度以前入学かつ留年している学生**」は、一部の科目が抽選登録画面に表示されない場合があります。そのような場合は全学教育推進機構教務係の窓口までご相談ください。
（追加登録（先着順）期間にはKOANから履修登録可能です。）

○ 登録期間

2026年 9月 2日（水）9：30 ～ 11日（金）13：00

○ 登録方法

KOANのメニューバー【履修希望（抽選）登録】を選び、適切な区分から登録してください。



メニューバー	選択肢	登録できる内容
共通教育科目用 【1年生】 ▶ <u>2026年度 入学者が選択</u>	①. ②以外の履修希望を登録する場合	・ 1年（秋～冬学期）配当で、希望登録が必要な科目 ・ 基盤教養や専門基礎などの再履修
	②. マルチリンガル教育科目（2018年度以前入学者用の外国語・国際2含む）の再履修を希望する場合	左記のとおり（正規配当の登録は①から）
共通教育科目用 【2年生以上】 ▶ <u>2025年度以前 入学者が選択</u>	①. ②以外の履修希望を登録する場合	・ 2年（秋～冬学期）配当で、希望登録が必要な科目 ・ 基盤教養や専門基礎などの再履修
	②. マルチリンガル教育科目（2018年度以前入学者用の外国語・国際2含む）の再履修を希望する場合	左記のとおり（正規配当の登録は①から）

その他、細かい操作方法は、KOAN（マイハンダイ）内の操作マニュアルを参照してください。

○ 注意事項

- この期間以外では、履修希望（抽選）登録はできません。
この期間の希望登録を忘れた場合は、追加登録（先着順）期間に登録してください。
- 教職で必要な場合や大学院生等の卒業要件以外の科目は、原則先着順登録から始めてください。
ただし、専門基礎教育科目の実験科目のみは、希望登録する必要があります。→ 別紙④、⑥
- 全学共通教育科目以外の科目（時間割コード「13XXXX」「19XXXX」以外の科目の他、教職科目「139XXX」、学部英語コース「13AXXX」）については、履修登録期間は別に定められています。

(補足 1) 日本語選択者 第 2 外国語・グローバル理解の履修について

第2外国語とグローバル理解は、1つの学期に「その学期の正規配当で履修する科目＋再履修で必要な分」までしか履修できません。

しかし、2年次から吹田での履修が増える等、一定の理由があれば、日本語においては、本来2年次に履修する分を1年次秋～冬学期に履修することを認める場合があります。

希望の場合は、先着順登録期間内に人文学研究科マルチリンガル教育教務係に申し出てください。(ただし、定員等の理由により認められない場合もあります。)

(補足 2) 必要単位数を超えてグローバル理解を履修する場合について

人間科学部・法学部・経済学部・理学部の学生が、卒業に必要な単位数を超えて(※)グローバル理解の履修を希望する場合は、下記の取り扱いとなります。

(※) 単位修得した際の取り扱いは、「履修の手引」付録④及び各学部発行の便覧にて確認してください。

【理学部 1 年生】

◆ ドイツ語

- ・理学部配当のコマが3コマ用意されています(教員についてはシラバス等にて確認してください)。
- ・春～夏学期に当該教員の授業を受講しており、秋～冬学期も履修希望の場合は希望登録を行ってください。定員の範囲内で、春～夏学期と同じ教員のクラスに履修登録されます。

◆ ドイツ語以外

履修希望(抽選)登録期間に履修登録してください(他学部配当のクラスでも構いません)。

【人間科学部、法学部、経済学部、理学部 2 年生以上】

- ◆ すべての言語について履修希望(抽選)登録期間に履修登録してください(他学部配当のクラスでも構いません)。

(補足 3) 実践英語(e-learning)の再履修を希望する場合について

- ・実践英語(e-learning)の再履修を希望する場合は、履修希望(抽選)登録期間内に、KOANで登録を行ってください(登録方法は前ページの「登録方法」を参照)。
- ・実践英語(e-learning)の履修には、指定されたe-learning教材を購入しておく必要があります。
- ・教材の販売案内は、当該学期開講の1～2ヶ月前にKOAN掲示にて通知されます。なお、教材に関する問い合わせは、実践英語(e-learning)サポートチーム(メールアドレス:multi-english@office.osaka-u.ac.jp)までメールで連絡してください(科目名、氏名、学部学科、学年、学籍番号、用件を必ず記載)。